

現在、40～70歳代の43人が、市長から防災リーダーとして認定を受け、市や県が主催する防災の講習会などで自己研さんに努めたり、自治会や自主防災組織の防災活動に参加したりするなどして、地域の防災力向上に努めています。

あなたも防災リーダーとなって、地域の防災活動の中心として活動してみませんか。

※防災リーダーに認定されるためには、養成講習を受ける必要があります。

**防災リーダー新規育成研修会**

**とき**  
① 11月13日(日) 9時～16時30分  
② 11月20日(日) 9時～12時

※認定には、①②の受講が必要です。

**ところ** 市役所

**内容** 講義、実技(救命)

**対象** 市内に在住または勤務の高校生以上の方

**申し込み**  
9月30日(金)までに危機管理課へ電話またはファクスで申し込んでください。申し込み用紙は市ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ  
危機管理課 ☎ 59-2119

男女共同参画が進められる中  
まだ女性の防災リーダーはいません！  
あなたが初の女性防災リーダーになってみませんか！！



# 募集 地域で防災活動を推進する 防災リーダー

# 御園2丁目市有地を分譲します

問い合わせ  
監理課 ☎ 59-2161

## 価格表

所在	地番	登記地目	面積(実測)	価格
御園2丁目	1274番21	宅地	115.44㎡	5,810,000円

## 位置図



**対象物件**  
価格表と位置図のとおり

**申込期間**  
7月1日(金)から15日(金)の9時から17時(土、日曜日を除く)に、監理課へ。

**分譲決定方法**  
公募抽選方式(複数の申し込みがあった場合は抽選)

※申込期間終了後は、受け付け順になります。

※申し込みの詳細は、分譲要領を確認してください。分譲要領、申し込み用紙は監理課にあります。また、市ホームページ(7月1日公開)からもダウンロードできます。

## 岩国基地に所属する米軍機による騒音状況

# 騒音状況

問い合わせ  
危機管理課 ☎ 59-2119

測定地点 (国測定器設置箇所)	移駐完了前	移駐完了後					対H29増加回数(倍率) (E-A) (E/A)	対R2増加回数(倍率) (E-D) (E/D)
	H29年度(A)	H30年度(B)	R元年度(C)	R2年度(D)	R3年度(E)			
6地点合計 (荒神原、戸河内除く)	3,872回	4,969回	6,386回	6,624回	9,664回	5,792回 (2.5倍)	3,040回 (1.5倍)	
内訳	岩国基地周辺							
	大竹市 阿多田島	2,322回	3,182回	3,922回	3,932回	5,153回	2,831回 (2.2倍)	1,221回 (1.3倍)
	大竹市 西米	106回	86回	104回	131回	929回	823回 (8.8倍)	798回 (7.1倍)
	廿日市市 宮島	219回	300回	489回	615回	914回	695回 (4.2倍)	299回 (1.5倍)
	廿日市市 八坂公園	440回	564回	819回	720回	1,279回	839回 (2.9倍)	559回 (1.8倍)
	江田島市 沖美	88回	169回	177回	235回	292回	204回 (3.3倍)	57回 (1.2倍)
	訓練空域							
参考	北広島町 西八幡原	697回	668回	875回	991回	1,097回	400回 (1.6倍)	106回 (1.1倍)
	北広島町 荒神原	—	580回	689回	635回	809回	—	174回 (1.3倍)
	安芸太田町 戸河内	—	148回	176回	103回	304回	—	201回 (3.0倍)

(中国四国防衛局公表資料を基に作成。欠測期間を含む場合がある。)

集計対象期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

市では、岩国基地の米軍機による騒音が発生しており、特に阿多田島では大きな問題となっています。表は、広島県が移駐完了前後の騒音発生状況を取りまとめたものです。

70デシベル以上(大声を出さなければ会話が聞き取れない程度)の騒音発生回数は、空母艦載機の移駐完了前の平成29年度と比べて、廿日市市宮島で4.2倍、阿多田島で2.2倍、西米で8.8倍になっており、大幅に増加しています。

市内を運行するバス(こいこいバス、大竹・栗谷線バス、坂上線バス)は、台風などの荒天時、事故や災害時などには運休や折り返し運行をすることがありますので、注意してください。

**こいこいバス**  
高潮時、小方港付近ルート変更  
台風などで高潮の恐れがあるときは小方港付近の市道にある防潮扉が閉まり、運行ルートの一部が通行止めになります。「飛石港」バス停には停車しません。

**大竹・栗谷線バス**  
大雨時、一部区間折り返し  
降雨量が基準を超えたときは県道栗谷大野線の一部が通行止めになるため、「渡の瀬」から「西医療センター」または「大竹駅」間を折り返し運行します。



問い合わせ運業者

大竹・栗谷線バス	(有)大竹交通 ☎52-1515
坂上線バス	(有)大竹タクシー ☎52-3131
こいこいバス	(有)大竹交通 (有)大竹タクシー

# 荒天時・災害時のバス運行情報

問い合わせ  
自治振興課 ☎ 59-2142

**坂上線バス**  
深瀬～大竹駅間折り返し  
降雨量が基準を超えたときは国道186号の一部が通行止めになるため、「深瀬」から「大竹駅」間を折り返し運行します。

そのほか気象情報の発令時など、状況に応じて路線の運行を取りやめることがあります。

**防災行政無線などでお知らせ**  
降雨による通行止めの解除は、道路管理者(県)がパトロールで、通行の安全を確認した後にあります。運行内容が変わるときは、防災行政無線、市ホームページのほかグループマップのルート・乗り換えの経路検索への情報提供に努めます。不明な点は、自治振興課または運業者へお問い合わせください。